

2020/7/19

(うとQブログ「非常に地味なご提案」)

「テレワークを100%導入し、オフィスをなくします。固定費も減り、いいことづくめで
す。もう元には戻しません」

と晴れやかな顔で語った社長。

「テレワーク100%導入を計画していましたが、小規模ながらオフィスを残すことに結
論を変えました。現状の仕事は100%テレワークでいいのですが、未だないこれからの事
業を築く上では、面と向き合った方がいいアイデアが出てくるのが分かって来たからです」

と、幾分不安げな顔で語った社長。

さて、どちらに投資するかといえば、自分なら後者でしょう。

何故か？

それは、物事には100%というものはないこと。今一つはそのせいで、後日必ず揺り戻し
があること。

例えば、上記の後者社長の理由以外に、メンバー間に連帯感が生まれないとか、何か物足り
なく寂しいといった人間系の反動が必ず出てくるのが予想されるからです。

で、あるなら、その分テレワーク率100%に比べると現時点の評価は悪いのですが、それ
を先取りして織り込んだ分、コロナ禍後のその向こう側に行った折、応速度が圧倒的に早い
であろう後者に賭けた方が、トータルパフォーマンスがいいと思われるからです。

世の中に100%はありません。必ず期初からそれを織り込んでおいた方が得策だとおも
うのですが。